

P i c c ア ッ プ ち り ゆ う

被災地に市職員を派遣します

知立市では、岩手県陸前高田市からの支援依頼により、この2月～3月まで職員4人を派遣し、税務申告相談業務を支援することになりました。

4人は「知立市」と記された制服に身を包み、市を代表して現地で業務を行います。

市では今後も被災市町村の復興に対して、職員を派遣し支援していく予定です。これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



日商簿記1級に合格しました

1月17日

市役所

日商簿記検定1級に合格した知立高校の岡田建さん（3年生）と薄田春菜さん（1年生）が市長を表敬訪問しました。

簿記部に所属する2人は、仲間と競い合い、教え合いながら学習に取り組み、さらには家庭でも努力を重ね、見事合格を勝ち取りました。

2人は今後も新たな資格の取得に向け、学習に取り組むそうです。これからも夢に向かってがんばってください。

— 子育て環境日本—を目指して—

とも だち

保育園
つうしん

であい・ふれあい・知立いっぱい

★保育園で行われている行事や催しなど様々な活動のご紹介★

上重原西保育園

子育ての輪「ありんこクラブ」

異年齢交流事業として、保育園に入っていない3歳未満の子どもたちの集う「ありんこクラブ」があります。「ありんこクラブ」では、絵本や紙芝居を見たり、体操やふれあい遊びをして楽しんでいます。夏には裸足になって砂遊びを楽しみました。子どもたちは、型抜きや山作り、お母さんの作ってくれたトンネルに車を走らせ大喜びでした。秋のサーキット遊びでは、マットの山を登ったり転がったり、トンネルをくぐったり、フープで遊んだりしました。フープが気に入ってお母さんと電車ごっこも楽しめました。



「ありんこクラブ」で出会った子ども一人ひとりがふれあう中で友だちに興味を持ち、友だちのやっていることを見たり、真似したり、時にはおもちゃの取り合いになったりしながら、関わりが生まれています。そんな子どもたちの様子を微笑ましく見守りながら、お母さん同士の関わりも生まれています。「ありんこクラブ」を通して地域の子育ての輪がさらに広がっていくことを願っています。

